練習試合 2016年8月10日 矢掛高校 VS 井原高校 @井原球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
井 原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢:三澤魁太一林

全国大会出場を決めた井原高校の対戦となった矢掛高校の先発は、二年生右腕の三澤魁太(真備中)

1回表、矢掛高校の攻撃。二死から、三澤魁太が死球で出塁。しかし後続が続かない。

2回裏、井原高校の攻撃。一死から四球を与えてしまうも後続を抑える。

3回表、矢掛高校の攻撃。二死から福尾(井原中)が左前打を放ち、盗塁を決めるも得点ならず。

3回裏、井原高校の攻撃。二死から二塁打を放たれるも、一邪飛で切り抜ける。

4回表、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤魁太が中前打を放つ。続く高見(小北中)が犠打を決め、先制のチャンス。 さらに、山室(美星中)が振り逃げで出塁するも後続が続かず無得点。

4回裏、井原高校の攻撃。先頭打者に右越三塁打を放たれるも後続を抑え、先制点を与えない。

5回表、矢掛高校の攻撃。二死から福尾が四球で出塁し盗塁を決める。渡邊(矢掛中)の振り逃げの間に福尾は三塁まで進む。ここで、一塁走者の盗塁の間に、福尾が本塁を踏み1点先制。さらに、三澤魁太が四球で出塁するも追加点は奪えず。

5回裏、井原高校の攻撃。三澤魁太の安定した投球により三者凡退に抑える。

6回表、矢掛高校の攻撃。ここで井原高校の投手交代。相手投手の好投により三者凡退。

6回裏、井原高校の攻撃。先頭に死球を与えてしまう。二死を奪うが、左前打を放たれ二死一・二塁とされる。 しかし、ここは二飛に抑え、リードを譲らない。

7回裏、井原高校の攻撃。二死から失策で出塁を許すも、三澤魁太が三振を奪い好投を続ける。

8回裏、井原高校の攻撃。二死から左中間に二塁打を放たれるも、後続を抑える。

9回表、矢掛高校の攻撃。ここでまた井原高校の投手交代。先頭の山室が四球で出塁するも盗塁失敗。二死から 大山(小北中)が中前打を放ち盗塁を成功させ、チャンスを作るが三ゴロで追加点は得られない。

9回裏、井原高校の攻撃。先頭打者を失策で出塁させてしまう。進塁打などで二死二塁のピンチとなるが、相手代打の飛球を捕手:林(真備東中)が好捕し試合終了。

矢掛高校は井原高校に1-0で勝利した。今日の試合では、全国大会に出場する井原高校と対戦し、日頃の練習のテーマでもあった、「ミスを続けない」粘りの試合運びで勝利を飾ることができた。矢掛高校の意地が勝った、いい試合だったと思う。新チームでの練習にも慣れ、この夏が踏ん張りどころだと思う。暑さに負けず自分たちの課題を克服していきたい。 (文責:西野 亜依)

5 勝 1 _敗0 分